

施策名	施策目標等(目標値及び実績値は18年度)					施策別コスト情報(19年度) 単位(千円)			施策を構成する事務事業数	担当部局
	施策目標	指標名	目標値	実績値	(参考)17年度実績値	事業費	人件費	合計		
防災対策の充実・強化(初動体制の確立)	災害等発生時、応急対策にあたる「大阪府災害対策本部」などの中枢となる体制を早期に確立するとともに、正確な情報の収集と応急対策にかかる的確な指揮・命令等を早急に発して、一人でも多くの府民の貴重な生命と財産を守ることを目標とする。	災害等発生時において、いかに早く応急対策を指揮・命令する組織体制を確立し府民の生命等を守るかが施策の目的であり、数値指標を設定することができない。	-	-	-	710,126	189,090	899,216	7	総務部
防災対策の充実・強化(広域防災体制の整備)	大規模災害時に備え、広域的な応急対策活動の拠点として、発災時に災害用備蓄物資の被災者への提供、近隣府県等からの応援物資の集積などの応急対策機能が十分に発揮することができるよう、大阪府(北部・中部・南部)広域防災拠点の適正な維持・管理を図るとともに、近隣府県、防災関係機関が密接に連携した広域応援体制の早期確立、応援活動の早期実施を期するものである。	備蓄物資維持が目標となり、年度を追っての目標設定をすることができない。	-	-	-	33,095	15,840	48,935	2	総務部
防災対策の充実・強化(災害用備蓄物資の充実)	府が保有する備蓄物資を充実するとともに、市町村における備蓄の促進を図ることにより、発災時における被災府民への食糧や生活必需物資の迅速な供給に資するものである。	災害時重要備蓄物資のうちの食糧備蓄率	850,000食	100(%)	100(%)	67,763	89,248	157,011	4	総務部
原子力防災対策の充実強化	原子力災害に対する予防対策、応急対策、復旧対策に関し、「大阪府地域防災計画原子力災害対策」を作成するとともに国、府、関係市町及び原子力事業所等の防災関係機関の防災体制を構築する。 原子力災害の未然防止のため、オフサイトセンター等災害対策施設の機能維持を図るとともに、平常時の予防対策として、事業所からの情報収集及び事業所周辺の環境放射線の監視を行なうことにより、原子力防災対策の充実強化に努める。	原子力災害の発生件数ゼロ	0	0	0	247,503	17,820	265,323	1	総務部
広域的な見地に立った消防行政への支援	国が定めた「消防力の基準」を目安として、個々の市町村が定めた目標が達成できるよう、指導・助言を行うとともに、市町村相互の連絡協調を図り、消防力の向上に取り組んでいく。	広域的な見地に立った消防行政については、事業内容が多岐にわたることなどから、目標値の設定は困難。	-	-	-	577,042	140,580	717,622	11	総務部
被災者の生活再建支援	「被災者生活再建支援法」に基づく支援を、今後発生する対象災害の被災者に対し、基金より支援金を支給する。	-	-	-	-	2,609	12,870	15,479	2	総務部